

シンポジウム

介護現場における災害時の備え ～東日本大震災から学ぶ～

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、阪神・淡路大震災の 3 倍にも上る未曾有の大災害でした。わが国は、自然条件から災害に見舞われやすい国土で、毎年のように地震、津波、台風、豪雨、火山噴火、竜巻などによる多くの災害が起きています。十勝地方の全市町村は、「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域」に指定されていることから、十勝地方においても災害への備えは必要不可欠なことといえます。

今回のシンポジウムでは、東日本大震災被災地で介護福祉士として勤務している帯広大谷短期大学の卒業生もシンポジストとしてお迎えしています。介護現場・地域において災害時の備えについて考えるきっかけにと企画しましたので、ぜひ皆さまのご参加をお待ちしております。

とき 3月 29 日（日） 13:00～15:00

ところ 帯広大谷短期大学 講堂

参加無料・事前にお申込みください

プログラム

12:30	開場	
13:00～	開会挨拶	帯広大谷短期大学学長
	来賓挨拶	音更町長
13:10～14:50	シンポジウム	
	シンポジスト	
	音更町役場土地改良課係長	山本智久氏
	宮城県立聴覚支援学校	
	寄宿舎指導員（本学卒業生）	宍戸美奈氏
	帯広大谷短期大学社会福祉科専任講師	小林聖恵
	コーディネーター	
	老人福祉施設協議会十勝ブロック会長	山本 進氏
14:50～	閉会挨拶	音更町社会福祉協議会会长

主催：帯広大谷短期大学・音更町社会福祉協議会 後援：音更町

【お問い合わせ・お申込み】

参加希望の方は裏面の記入欄に必要事項をご記入いただき、FAX でお送りください。また、E メール、電話での申し込みも受け付けております。 帯広大谷短期大学社会福祉科（担当）堀田 TEL・FAX (0155) 42-4429

E メール horita@oojc.ac.jp

シンポジウム

介護現場における災害時の備え～東日本大震災から学ぶ～

参 加 申 込 書

参加希望の方は記入欄に必要事項をご記入いただき、下記宛先までFAXでお送りください。
また、Eメール、電話での申し込みも受け付けております。

一般参加者

お名前	お名前
ふりがな	ふりがな
ふりがな	ふりがな

介護事業者

事業所名			TEL	
			FAX	
申込担当者	職名		氏名	ふりがな
ふりがな				ふりがな
ふりがな				ふりがな

※参加券等の発行はいたしませんので、当日直接会場にお越しください。

帯広大谷短期大学社会福祉科 行

TEL・FAX 0155-42-4429